

<週報No. 2, 944> 3, 055 回例会

2021年6月11日(金)

■会長／岩波 寿亮 ■幹事／小口 泰幸

◆司会＝古屋 了 SAA

◆ゲストビジター＝本日はいらっしゃいません

◆出席報告

本日	100%	0名欠席
前回訂正	100%	0名欠席

◆ラッキーナンバー＝No.29 平林 正光君

◆ニコニコボックス＝●岩波寿亮君、小口泰幸君＝本日は創立64周年例会です。橋詰委員長よろしくお願ひします。●北川和彦君＝先週は次年度クラブ方針を聞いていただき、ありがとうございました。●早出由男君＝新会長北川様をはじめ、新役員の皆様よろしくお願ひします。●橋詰将慎君＝本日は会報・雑誌・広報委員会担当の創立64周年記念例会です。よろしくお願ひします。●小林恭一君＝長年お世話になりました。残念ながら退会させていただきます。●平林正光君＝ラッキーNoに当たって。

◆会長告知・岩波寿亮会長＝今日は二十四節季の入梅です。異常気象の影響か、いまだ気象庁の梅雨入り宣言はこの地域には出されていません。そして異常気象と言えば、最近では脱炭素、ゼロカーボンの話題になります。パンデミック後の新しい価値観がどのように醸成されるのか、大きく時代の変化する中、自らの視点・知性で、あまりに多すぎる情報を整理し、知識をアップデートしなければなりません。皆さんも毎日こうした苦労を意識せずにされていることと思います。私は、ある脱炭素イノベーション協会に参加しています。お付き合いであり、勉強であり、次の時代のビジネスを見据えています。環境省より「地域脱炭素ロードマップ(骨子案)」が発表になりました。脱炭素化を目指す地域の取組み状況をランキング形式で公表する、と書かれています。この「地域」という言葉が難しいところです。

さて、ネット社会になってきたとは言ふものの、やはり人と直接会って話すことは非常に重要で、自分の立ち位置を相対化するためにもとても必要なことだと思います。雑談の中にこそ大切な情報や触れ合いがあります。ロー

タリーの例会への出席もその一つです。

もう一つ、自分の視点を相対化する、その前提に読書があります。文学書では別の人生を経験できます。実用書では、著者の整理された考え方により、自分の頭の中が新しい知識でアップデートされます。でもこの二つよりも私に必要なのは、旅に出ることです。その旅ができない今は、毎日我慢の中にいるようなものです。やはり実際に見て経験して体に入ってくる生の情報がインプットされるのは重要なことかと思ひます。私は諏訪ロータリークラブの会長を引き受けるとき、これで一年間は、海外旅行はお預けかと覚悟しました。今は一年後の航空券を予約する気になっています。

さてここからは、最近読んだ山口周の本からの抜粋をそのままお伝えします。

『そしていま、新型コロナウイルスの影響で、世界から「旅」が失われています。厳密な統計はわかりませんが、近代が始まって以来、おそらく最も「旅」が少なかったのが2020年だったのではないのでしょうか。このまま、旅が厳しく制限される世界が続けば、私たちは「自由に考えるための思考の翼」を失い、ますます狭量で、不寛容で、共感する力を持たない社会を生み出していくこととなります。そのような世界であって、どのようにして私たちの知性を守り、育んでいくか。これは私たちに投げかけられた大きな問いです。』今日は以上です。

◆幹事報告・小口泰幸幹事＝①先週発表しました新入会員候補者に異議申し立てがございませんでしたので入会手続きを進めます。新年度第1回例会・7月2日より参加予定です。よろしくお願ひ致します。②本日は創立記念例会です。創立64周年を振り返ります。橋詰会報・雑誌・広報委員長よろしくお願ひ致します。③次週6月18日と再来週25日は本年度の締めめの例会となります。退任役員の皆様から一言ずつご挨拶を頂きます。よろしくお願ひ致します。④皆様すでにご存じかと思いますが八十二銀行の前田支店長が6月25日に退任され御栄転で八十二グループの八十二キャピタル(株)の代表取締役社長にご就任となります。次回例会が最後となります。また小林恭一会員から退会届けが6月10日付できております。「長年お世話になりました。都合により、残念ながら当諏訪ロータリークラブを退会させていただきます。皆様によろしくお伝えください。」

◆委員会報告

●青少年奉仕委員会 五味武嗣副委員長＝諏訪ローターアクトクラブから諏訪湖清掃の案内がまいりました。



ローターアクトクラブも6月いっぱいでは今年度が終わります。諏訪湖のごみ拾いを最終例会とし、ぜひロータリアンの皆様の参加もお待ちしておりますと連絡がありました。日時は6月29日火曜17時からで、集合場所は岡谷市民体育館駐車場です。出席していただける方は、27日午後までに諏訪ローターアクトクラブ (suwa.rotaract@gmail.com) に連絡をお願いします。

●北川和彦 会長エレクト＝お手元に次年度の役員の一覧表をお配りしました。先週の理事会で決定いただきました。6月中旬に新旧の役員間で、引き継ぎをお願いいたします。私と飯田幹事予定者も参加させていただきたいと思いますので、お声掛けください。



◆創立記念例会 創立64周年

●会報・雑誌・広報委員会 橋詰将慎委員長＝本日は、創立64周年の創立記念例会ということで、会報・雑誌・広報委員会のメンバーが作成した週報をもとに、この1年を振り返ってみたいと思います。7月は、新年度スタートということで、岩波会長から会長告知を頂きました。コロナ禍という初の経験の中で、諏訪ロータリークラブのニューノーマルを探しながら進んでいきたい、との告知でした。また、各役員の皆様には、7月3、10日にかけて、新年度方針としてご挨拶いただきました。7月17日は出席率向上・表彰です。宮坂委員長から昨年度の出席率の発表がありました。昨年度の皆勤賞は31名、例会当日の平均出席率は75.98%、メイクアップ後の平均出席率は88.85%です。また三井会員からは「死ぬまで皆勤を続けていきたい」、山崎会員からは「ロータリーに定年はない」、折井会員からは「今後も皆様と楽しくお付き合いさせていただきたい」とのお話を頂きました。7月31日はコロナ禍が広がる中、諏訪赤十字病院の梶川院長より現在の

諏訪圏の医療体制、発症時の対処方法等のお話をいただきました。また8月の会員増強拡大月間を前倒しし、昨年度入会の善治会員、花岡会員、平林会員からロータリーの感想、会員増強に向けての思いをお話いただきました。7月の新入会員の奥村会員からご挨拶を頂きました。8月はコロナ感染拡大に伴い、3回の例会が全て休会となりました。9月は基本的教育と識字率向上月間、ロータリーの友特別月間です。9月4日はガバナー公式訪問で、第2600地区の成田ガバナーに来て頂きました。成田ガバナーより「信州の産業と人材育成の輝きをロータリーから、一生懸命働くことによって、家族を守り、事業所を守り、組織を守り、そして地域を守って発展させよう」とのお話がありました。9月11日は諏訪湖カントリークラブでゴルフ例会が開催されました。優勝は小口泰幸会員でした。9月18日はロータリーの友月間、前年度決算・新年度予算報告です。まず、私よりロータリーの友7月号からの変更点や女性編集長からのメッセージを紹介させていただきました。次に前田理事・会計より前年度の会計報告があり承認されました。今年度予算についても報告されました。10月は経済と地域社会の発展月間と米山特別月間です。10月2日は佐藤会員より健康経営に関する卓話をいただきました。健康経営とは、従業員等の健康を重要な経営資源と捉え、健康推進に積極的に取り組む企業経営スタイルであること、また健康経営によりイメージアップ、コスト削減等の観点で非常にプラスになることをお話いただきました。10月16日は40年在籍者の地区ガバナー賞を有賀会員と藤森会員が授与されました。また、米山奨学生の何珊珊様をお呼びしました。中国広東省の出身で、信州大大学院で中国人のキリスト教信者について研究されているそうです。10月23日はローターアクト合同例会です。諏訪ローターアクトクラブの瀬戸会長から活動報告があり、五味青少年奉仕副委員長からのご挨拶の後、ローターアクトの皆さんと懇親会を行いました。また、小口武男会員が米山功労者第10回メジャードナーの表彰を受けました。10月30日は図書寄贈報告です。八幡社会奉仕委員長から、諏訪市内の4中学校へ図書「諏訪湖に学ぶ」を500冊、デジタルカメラ7台を7小学校へ1台ずつ寄贈する内容の報告がありました。また岩波会長から図書発行の経緯について補足されました。例会終了後、上諏訪中学校にて図書贈呈式が行われました。11月はロータリー財団月間・世界インターアクト週間です。11月は新入会員と

して串原会員が入会されました。11月6日は山田ロータリー財団副委員長よりロータリー財団の意義、目的、成果



に関する卓話がありました。1,000ドル以上の寄付を複数回行った際の「マルチポールハリスフェロー」の認証者が、当クラブでは累計47名とのこと

です。また竹上ロータリー財団委員長からは寄付を行う場合の税金控除の方法について詳しくお話いただきました。11月8日はバスハイク代替企画としてロータリー美食会がフェリスクレールにて開催されました。和食から木店主の唐木様、フェリスクレール総料理長の宮下様、宮坂醸造社長室長の宮坂様の3名のコラボにより、美味しいお料理とお酒を、会員とご家族とで堪能しました。11月20日は帝国データバンク松本支店の津禰鹿孝敏様をお呼びしました。卓話テーマは「企業は人なり、元気な人材を育てる」でした。思想家モンテニョ、論語、そしてマザーテレサの言葉などを通して人材育成のポイントについてお話いただきました。12月は疾病予防と治療月間です。12月4日は小口武男会員のマルチプル・ポールハリスフェロー5回目昇格のバッチ伝達式が行われました。また宮坂会員より2020年の世界情勢、国内の政治経済、諏訪エリアの出来事などについてお話いただきました。ちなみに今年の漢字を「密」と見事に言い当てていらっしゃいました。12月11日は年次総会で、次年度役員候補者の選出報告があり、承認されました。12月18日は忘年例会の予定でしたが、コロナ感染拡大に伴い、残念ながら休会となりました。1月と2月も同じく、休会となりました。3月は水と衛生月間・世界ロータリーアクト週間です。3月5日は山田会員のポールハリスフェローの伝達、そして第2600地区来期役員委嘱状を加藤会員、玉本会員、宮坂会員が伝達されました。また諏訪赤十字病院の梶川院長よりコロナウイルスに関する詳細な説明や年代ごとの死亡リスクなどのお話をいただきました。3月12日はロータリーアクト合同例会で玉本地区代表より年次総会の計画について報告がありました。また3月の新入会員の小山会員からご挨拶を頂きました。その後ロータリーアクトの皆さんと懇親会がありました。3月26日は第2600地区来期役員委嘱状を三井会員が伝達されました。また善治会員

の卓話として、ご自身の職業である司法書士の業務内容の紹介と、豆知識として遺言書の種類やその違いなどについてお話いただきました。4月は母子の健康月間です。4月2日は三井委員長よりガバナーについて、その役割や仕事の内容などを具体的にご紹介いただきました。またガバナーに至るまでの名称について、出世魚のブリのように年数が経つにつれて名前が変わることもわかりやすくご説明いただきました。4月9日は金子諏訪市長の年頭所感です。最近の諏訪市政を中心に、ご自身のマニフェスト「透明度日本一のまち輝く諏訪」の意味やコロナワクチンの準備状況についてお話いただきました。4月15日から5月21日まではコロナの影響により休会となりました。5月8日は第44回ロータリーアクト年次大会が上諏訪駅前



のすわっちゃオにて開催されました。Zoomを用いての初のオンライン形式での大会でしたが、活動報告をはじめ、諏訪ロータリークラブメ

ンバーとのトークディスカッションなど活発な意見交換が実現し、成功を収めました。5月28日は北川会員のポールハリスフェロー、米山功労者の伝達式がありました。また関係団体活動報告としてガールスカウト長野県第7団の櫻井委員長と、諏訪市スポーツ少年団の吉川本部長から活動報告があり、活動費の贈呈を行いました。6月はロータリー親睦活動月間です。6月4日は北川会長エレクトから次年度の国際ロータリーと第2600地区の方針、それに基づく当クラブの方針をご説明いただきました。最後に、例会出席率とラッキーナンバー当選者を一覧にまとめました。今期はコロナの影響により計14回休会となりました。ラッキーナンバーは「36」が3回、「1」と「7」と「35」が2回ずつ出ています。また山本会員が3回、川村会員が2回当選しています。

◆今後の例会日程

6月18日	金	役員挨拶 退任役員挨拶
6月25日	金	役員挨拶 退任役員挨拶
7月2日	金	クラブ協議会 新年度方針・挨拶